

一般社団法人生物音響学会 第6回理事会議事録

日時：2016年12月10日（土）9時00分～11時30分

場所：伊良湖シーパーク&スパ 2F サンライズ

出席者：9名（理事・監事）、欠席者2名

1. 力丸裕会長から、2016年12月10-11日に第3回生物音響学会年次研究発表会、12月10日に第6回理事会、12月11日に第3回総会が開催されるとの説明があった。10月1日から事務局が移転したこと、また、『生き物の音の事典』の編集作業進捗状況と、9月16日に日本音響学会秋季研究発表会にて生物音響調査研究委員会がスペシャルセッションを企画、開催したとの説明があった。2017年6月16-17日に東京大学先端研4号館講堂にて日本音響学会聴覚研究会の共催を内耳歪み研究会と行うことについて説明があった。
2. 宋文杰理事から、2016年度予算について説明があり全員一致をもって承認された。
3. 小池卓二理事から、役員候補者選考について説明があった。電子投票ではなく郵送、学会HPを利用する意見に対し、全員一致をもって承認された。
4. 力丸裕会長から、小田洋一理事が大学業務の関係で辞任される旨と代替りの理事候補である高橋宏知氏についての説明があり、全員一致をもって承認された。
5. 原田竜彦理事から、非公開の内容をHPに掲載する場合、年会費を支払った会員に定期的に配布されるパスワードでのみ閲覧可能とする報告があった
6. 力丸裕会長から、2016年5月20日に豊橋技術科学大学総合研究棟9Fにて開催された第5回生物音響学会理事会についての報告があった。
7. 力丸裕会長から、2015年度事業報告(2015年10月1日～2016年9月30日)があった。
8. 宋文杰理事から、2015年度決算報告(2015年10月1日～2016年9月30日)があった。
9. 松尾行雄監事から、監査報告があった。
10. 力丸裕会長から、事務局の移転と定款の変更について説明があった。
11. 高梨琢磨理事から、現在の会員の状況についての説明があった。
12. 高梨琢磨理事から、事典編集について説明があった。
13. 力丸裕会長から、一般社団法人として存続する意義について説明があった。

2016年12月10日

議長 力丸 裕
議事録署名人 松尾 行雄